



東・海

愛知県

本誌掲載
しました



NPO法人グローバル
キャンパス 理事長
大杜充さん

吉田社長とは21年前、渋谷のアパートの住人として知り合いました。吉田社長はつねに人のやらないことにチャレンジしています。その精神が遺品整理のビジネスを生み出したのではないのでしょうか。徹底した現場主義で、顧客の心をつかんでいます。



日本初の遺品整理会社を立ち上げた吉田社長

孤独死と向かい合う 遺品整理のプロフェッショナル キーパーズ(有)

「親戚が亡くなり、遺品が多すぎて整理に困っている二ひとりで暮らしていた父が亡く

なった。死後、数カ月たっていて部屋の状態が悪い。なんとかしてほしい」。同社にはこうした依頼が数多く寄せられる。同社は遺品整理の専門家集団。故人の遺品整理から、それにともう現場の処理にいたるまで、さまざまな問題を解決している。

「遺体の発見が遅れたりした現場はホントウに悲惨です。当社では遺品の搜索、梱包、搬出から室内の清掃、壁紙の貼り替え、部屋の脱臭までなんでもやります。大変な仕事ですが依頼はゼツタイに断らない。相手はワラをもつかむ

思いで依頼してきているわけですから」と話すのは社長の吉田太一さん。同社では1年間で約2000件の遺品整理を扱う。その8割が孤独死だという。

会社を立ち上げたのは02年。それまでは板前、宅配と職を転々としてきたそう。

この仕事を手がけることになったのは「引越会社を経営していた頃、たまたま依頼主の遺品整理を頼まれ、「こんなことまでやってくれて本当にありがとう」とすごく感謝されたから」だそう。

吉田社長はこのときの体験をヒントに同社を立ち上げた。が、創業当時はなかなか理解を得られなかったという。飛

躍のキッカケになったのが05年にはじめたブログだ。現場の壮絶な話や孤独死に対する思いをブログで配信したところ、これが大反響を呼び、たちまちトップブロガーに。お

社長の自社採点	
企画開発力★★★★★	人材力★★★★☆
営業力★★★★☆	専門性★★★★★
成長力★★★★★	リサーチ力★★★★☆
収益力★★★★☆	計画性★★★★☆
地域貢献力★★★★★	リスクマネジメント★★★★★

会社概要 本社：〒448-0011 愛知県刈谷市築地町2-7-5 / ☎0566-28-0051 / 設立02年 / 資本金300万円 / 年商4.5億円 / 従業員15名

社長のひとこと

QRコード対応のケータイ電話でご覧いただけます。

かげで依頼件数も一気に増えたという。

「当時は借金も抱えていたので、死に物ぐるいでPRした。遺品整理は今の時代にゼツタイに必要なビジネス。かならず広まると信じている」と吉田社長自身の「ワラをもつかむ思い」がオンラインワンのビジネスを生み出したようだ。